

令和5年度当初予算 総額637億185万2千円を可決

『未来応援 住みたいまち たつの』 夢を拓げる未来のかたち

令和5年

3月 定例会

会期
3月1日～3月24日 24日間

今期定例会では、一般会計をはじめ各会計の令和5年度予算を中心に、条例の制定、改正、令和4年度各会計補正予算など36件の議案が提出され、審議の結果、全て原案のとおり同意、可決しました。

定例会第1日には、市長から、「コロナ禍や物価の高騰などによる、地域の閉塞感が漂う中、『住みたいまち たつの』の実現に向け、夢を拓げる未来のかたちを描き、更なる高みを目指したまちづくりを進めていく」と施政方針演説がありました。

定例会で審議した案件

■ 市長提出議案

同意案件	2件	条例制定・改正	11件
補正予算	6件	当初予算	10件
その他	2件		

■ 委員会提出議案

条例制定	2件	請願	1件
意見書	1件	決議	1件

人を育み、誰もが健やかに暮らせるまちづくり

新規 出産・子育て応援金給付事業 45,178千円

妊娠届出時（1回目）、妊娠8か月頃（2回目）、出産産後時（3回目）に保健師・助産師等による伴走型支援に併せて、様々なニーズに対応する経済的支援として、出産・子育て応援金を給付します。

- 出産応援金 妊婦一人につき5万円
- 子育て応援金 新生児一人につき5万円

新規 未来を創る芸術文化育成事業 843千円

発表機会の少ない中学校文化部を育成するため、市内での発表の場を提供します。

新規 学校部活動地域移行体制検討事業 277千円

生徒の豊かなスポーツ・文化芸術活動を実現するため、学校と地域とが連携・協働し、学校部活動の在り方や体制について検討し、生徒がいそいそと部活動に取り組めるように整備を進めます。

新規 ICT活用高齢者見守り支援事業 300千円

家族と離れて暮らす高齢者が安心して生活ができるよう、高齢者の見守りを行うことができるICT機器の購入費用を助成します。

- Q 実証実験の結果はどうか。
- A 令和3年度は10名、令和4年度は8名の実証実験を行った結果、早期の介護予防やフレイル予防の効果が見込まれたことから、今回、新規事業として予算計上している。

